

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	若楠児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間		2025年12月1日	~ 2025年12月19日
○保護者評価有効回答数		35 (回答者数)	34
○従業者評価実施期間		2025年12月1日	~ 2025年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月16日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	行動観察や検査結果等により特性の整理し、得意なことやできることをいかした支援計画作成と実施に努めている。  医療的ケア児が安心して利用できる医療体制がある	発達障害児に対し、ひとりひとりが自立と社会参加ができる支援を目指し、根拠に基づく標準的な支援を基本に取り組んでいる。  医療的ケア児の家族や自宅以外の大変な居場所作り	
2	支援の経過を動画と併せて説明し、児への理解と必要な手立ての共有に努めている。	子どもの特性、学習スタイル、支援方法と経過の見える化	
3	自立支援協議会（こども部会）を中心に福祉・医療の関係機関、他事業所とのネットワークが築けている。	ご家族承諾のうえ、関係機関との支援に関する情報共有（支援の統一）を図るよう努めている。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	障害児支援専門人材育成・支援の質の向上	福祉人材不足	人材の適正化 障害児支援に関する各種研修 事例報告会の実施
2			
3			